

## 平成30年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

### 1. 予算規模

平成30年度当初予算額	564,000千円
平成29年度当初予算額	580,000千円
比 較	△16,000千円(2.8%減)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成27年度末に事業認可区域の202haの整備が完了した。整備完了後は、効率的な維持管理や改築更新に重点を置き、的確な修繕、改築を実施するための公共下水道ストックマネジメント計画を策定し、施設の長寿命化に向けた取り組みを推進する。

### 2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、4,120千円で、対前年度△2,198千円、34.8%の減を見込んだ。
- (2) 使用料及び手数料は、98,407千円で、対前年度8,560千円、9.5%の増を見込んだ。
- (3) 国庫支出金は、6,890千円で、対前年度△2,673千円、28.0%の減を見込んだ。
- (4) 繰入金は、一般会計繰入金383,199千円で、対前年度△10,808千円、2.7%の減を見込んだ。
- (5) 繰越金は、40,000千円で、対前年度5,000千円、14.3%の増を見込んだ。
- (6) 諸収入は、公共下水道管移設等受託収入等で6,483千円を計上した。
- (7) 市債は、24,900千円で、対前年度△7,400千円、22.9%の減を見込んだ。

### 3. 歳 出

- (1) 総務費は、87,120千円で、対前年度525千円、0.6%の増を見込んだ。  
内訳は、人件費に70,779千円、一般管理事務費に14,417千円、公営企業会計移行事業に1,645千円を計上したほか、普及促進費などを計上した。
- (2) 事業費は、159,153千円で、対前年度△20,308千円、11.3%の減を見込んだ。  
内訳は、施設維持管理費に134,284千円、下水道改修事業に24,869千円を計上した。
- (3) その他の支出は、公債費に314,727千円、予備費に3,000千円を計上した。

平成30年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	4,120	0.7 %	6,318	1.1 %	△ 2,198	△ 34.8 %
2 使用料及び手数料	98,407	17.5 %	89,847	15.5 %	8,560	9.5 %
3 国庫支出金	6,890	1.2 %	9,563	1.7 %	△ 2,673	△ 28.0 %
4 財産収入	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
5 繰入金	383,199	67.9 %	394,007	67.9 %	△ 10,808	△ 2.7 %
6 繰越金	40,000	7.1 %	35,000	6.0 %	5,000	14.3 %
7 諸収入	6,483	1.2 %	12,964	2.2 %	△ 6,481	△ 50.0 %
8 市債	24,900	4.4 %	32,300	5.6 %	△ 7,400	△ 22.9 %
合 計	564,000	100.0 %	580,000	100.0 %	△ 16,000	△ 2.8 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	87,120	15.5 %	86,595	14.9 %	525	0.6 %
2 事業費	159,153	28.2 %	179,461	31.0 %	△ 20,308	△ 11.3 %
3 公債費	314,727	55.8 %	310,944	53.6 %	3,783	1.2 %
4 予備費	3,000	0.5 %	3,000	0.5 %	0	0.0 %
合 計	564,000	100.0 %	580,000	100.0 %	△ 16,000	△ 2.8 %